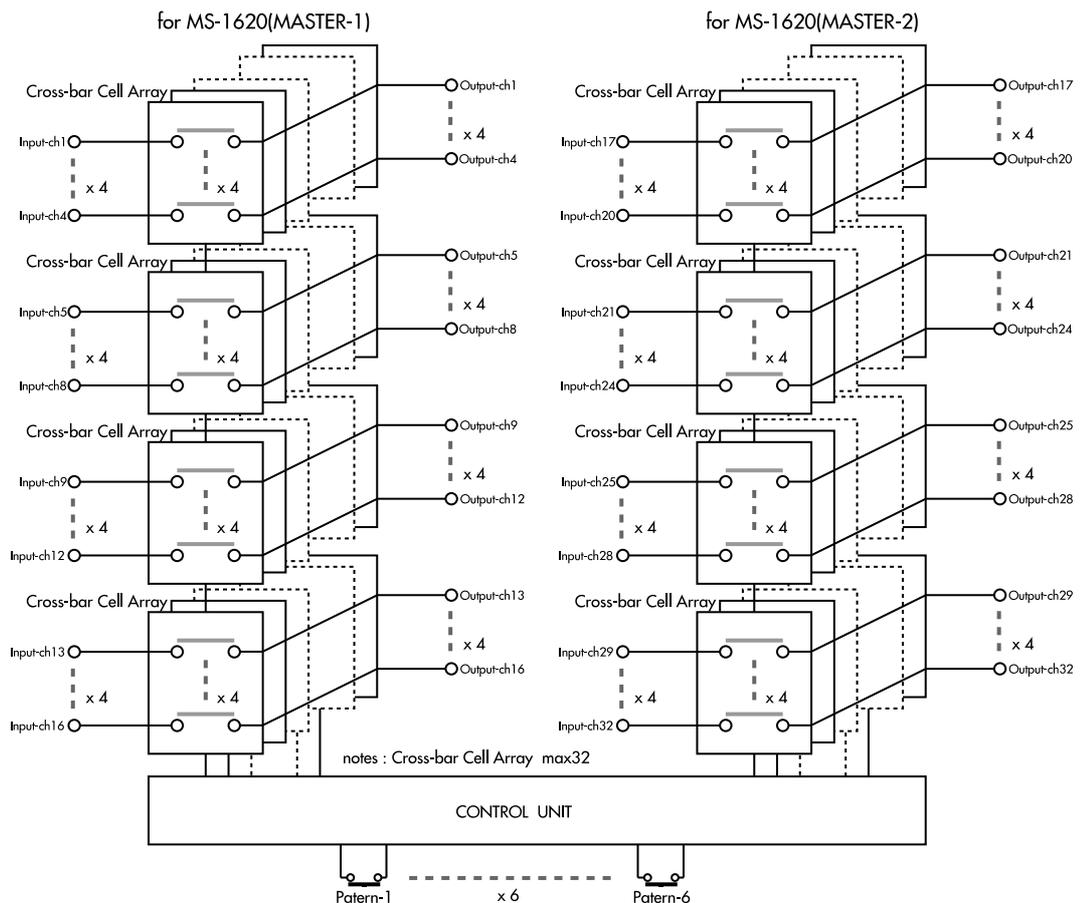


1 概説

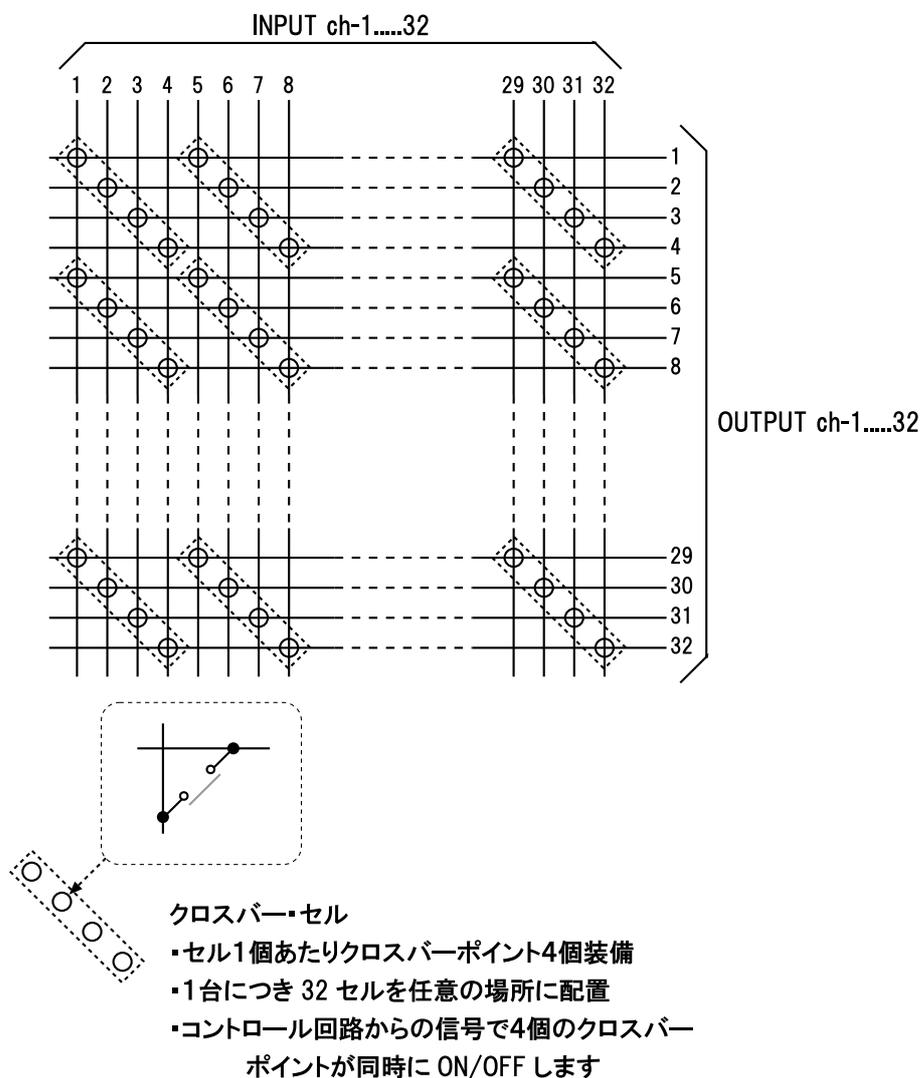
本機は”MS-1620” モニターシステムと組み合わせてホール音響室等において手元の MS-1620 で表示パターンを切り替えながら、電力増幅架に設置してあるアンプの出力レベル監視をするためのユニットです。E I A 2 Uのサイズで、手元の MS-1620 を 2 台まで接続でき、最大 6 パターンまで設定でき、4 チャンネル分の入力を 1 グループとして 3 2 グループをあらかじめ設定された 8 系統の出力に振り分けることができます。

2 ブロックダイアグラム



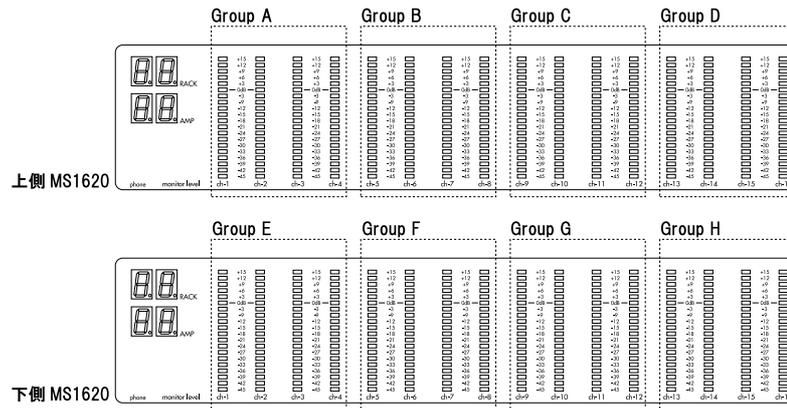
3 機能解説

本機は、外から見た動作的にはフロントパネルスイッチにて選択をしたパターンで入出力の接続を変更するようになっていますが、内部構造的には下図の様なクロスバー・セルを並べたマトリックススイッチの構成になっています。このクロスバー・セルは4回路が1組になっており、1台につき32個入っています。入力 出力の全部のポイントにスイッチを組み込んだフルマトリックススイッチではありませんので、1～6の各パターンで使用する接続ポイントを内部のコネクタ及び基板上のディップスイッチによって位置と動作を設定しておく必要があります。



4 動作例

”MS-1620” 2 台のレベル表示部を全部で 8 つのグループに分け、各パターンでの表示切り替えを設定した例です。



Pattern-1	Group A	Group B	Group C	Group D
	サイド下手	プロセニアム	サイド上手	
Pattern-2	Group E	Group F	Group G	Group H
	ステージ下手		ステージ上手	
Pattern-3	Group A	Group B	Group C	Group D
	サイド下手	プロセニアム	サイド上手	
Pattern-4	Group E	Group F	Group G	Group H
	スピーカコンセント	スピーカコンセント		
Pattern-5	Group A	Group B	Group C	Group D
	サイド下手	プロセニアム	サイド上手	
Pattern-6	Group E	Group F	Group G	Group H
	ステージ下手	スピーカコンセント	スピーカコンセント	ステージ上手
Pattern-7	Group A	Group B	Group C	Group D
	スピーカコンセント	スピーカコンセント		
Pattern-8	Group E	Group F	Group G	Group H
	ステージフロント	エントランス	母子室	楽屋
Pattern-9	Group A	Group B	Group C	Group D
	サイド下手	プロセニアム	サイド上手	
Pattern-10	Group E	Group F	Group G	Group H
	ステージフロント	エントランス	母子室	楽屋
Pattern-11	Group A	Group B	Group C	Group D
	ステージ下手	スピーカコンセント	スピーカコンセント	ステージ上手
Pattern-12	Group E	Group F	Group G	Group H
	ステージフロント	エントランス	母子室	楽屋

5 仕様

音声モニターシステム (MS-1620MA-4)

5.1 入力部

入力形式	バランスタイプ
入力数	4回路 × 32
切換回路	機械式接点リレーによる
入力コネクタ	Dsub-25Pin(メス) コネクター × 6
推奨ケーブル	CANARE M202-8AT or D202-12P 等、ツイストペアシールド線

5.2 出力部

出力形式	バランスタイプ
出力数	4回路 × 8
出力コネクタ	Dsub-25Pin(オス) コネクター × 4
推奨ケーブル	CANARE M202-8AT or D202-12P 等、ツイストペアシールド線

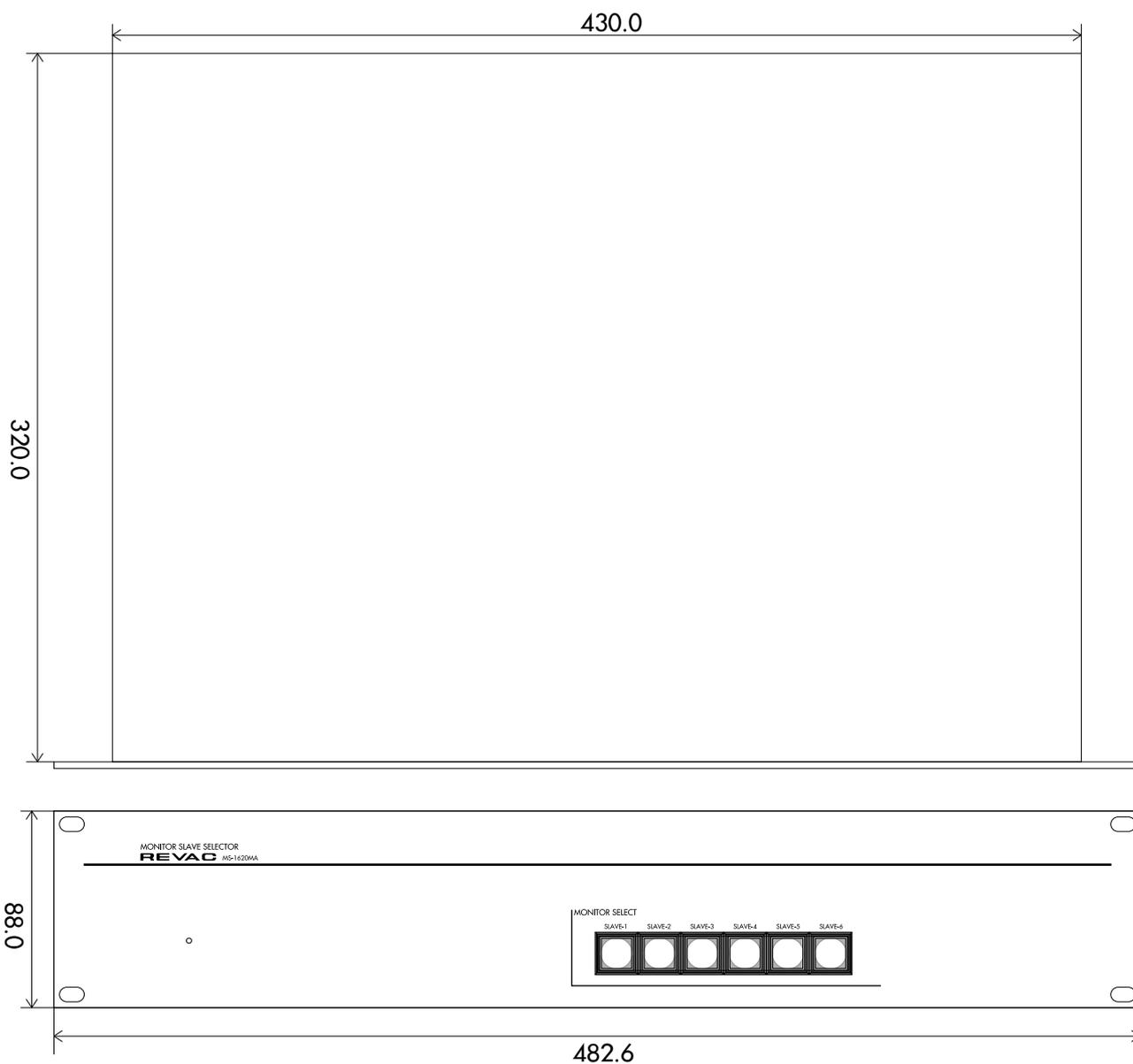
5.3 制御部

パターン数	6 (押しボタンスイッチ、LED 照光、文字フィルム装着可能)
切換パターン	発注時御指定

5.4 総合

電源電圧	AC100V(50/60Hz)
外形寸法	482.6W × 88.0H × 320.0Dmm(EIA-2U)
重量	10.0Kg

6 外形寸法図



7 パネル外観図

